

## 国西小の合言葉



元気よく  
かしこく  
仲よく  
たくましく



## くらかけ 第544号

令和8年3月発行  
宇都宮市立国本西小学校  
校長 北條 諭



## 令和7年度卒業式



18日（水）に、本校151回目の卒業式を無事挙行することができました。PTA会長様をはじめ自治会長様など、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、卒業生の巣立ちに立ち会っていただきました。小規模校の強みを生かし、卒業証書を一人一人すべて読み上げ、しっかりと手渡すことができたことは、たいへん嬉しいかぎりでした。

卒業生が本校に入学した6年前の4月を振り返ると、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、小学校は一斉休校や分散登校などの措置を行い、誰も経験したことのない先の見えない不安に襲われていた時でした。当時の担任に話を聞くと、10名の新入生は様々な制約の中でも、仲よく朝顔の観察をしたり、ねばり強くノートに文字の練習をしたりできていて、その姿に勇気をもらえたとのことでした。

10名は上級生になるにつれ、様々な場面で学校の中心となりました。小規模校の特色である縦割り班の活動で下級生に指示を出したり、下級生から憧れの目で見られたりする様子は、頼もしくもあり、どのような中学生になっていくのかなど希望を感じさせる姿でした。

保護者の皆様の深い愛情と、地域の皆様の多大なるご支援に恵まれた10名は、本校の合言葉である「元気よく かしこく 仲よく たくましく」のロールモデルとして学校を引っ張ってくれました。10名が卒業することは寂しいですが、新たな扉を切り拓き、自らの人生を舵取りしていくことを期待します。



## 表彰朝会 2月18日

児童会図書委員会主催の、「多読賞・読書名人表彰」がありました。児童が学校生活の課題を見いだして解決することが、委員会活動の特色です。

本校の図書館教育は、「本に親しみ感性豊かな子を育てる」などを目標に指導をしております。児童が主体的に、読書をするのを全校児童に喚起している様子に、頼もしさを感じます。



## 音楽クラブ発表会 2月24日

音楽クラブが一年間の活動のまとめとして、活動の成果を発表しました。異なる学年の児童と協力して創意工夫をすることが、クラブ活動の特色です。

ポスターを貼って全校児童に呼び掛け、当日の進行は皆で協力して進行していました。楽器の演奏やダンスなど、楽しそうに披露する姿があり、見ている児童からは自然と笑みがこぼれ拍手が沸き上がりました。



## 縦割り班活動 3月3日

今年度最後の縦割り班活動を行いました。天候の関係で室内の活動となりましたが、活動内容を柔軟に変えて、楽しく活動する様子が見られました。

小規模校での縦割り班活動は、児童と児童の距離が近く、兄弟のように感じます。上級生に憧れる下級生の様子や下級生を温かく見守る上級生の様子から、本校ならではの縦割り班の活動を感じました。



## PTAからの記念品贈呈式 3月12日

卒業式の予行に合わせて、PTA 会長様に御来校いただき、卒業生への記念品の贈呈式を行いました。PTAの皆様、卒業生への温かいお心遣い、誠にありがとうございました。

また、その際に、PTA 会長様から卒業生に向けてご挨拶をいただきました。様々な困難を乗り越えて、立派な姿に育った10名の卒業生に向けて、温かく心強いエールをいただきました。



## 1年間お世話になりました

令和7年度の教育活動推進にあたり、保護者の皆様並びに地域の皆様にご理解とご協力をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。松尾芭蕉の言葉に「不易流行」があります。これは、変わらない本質を知らなければ基礎が確立せず、変化を取り入れなければ新たな進展がないという意味です。

151年目の扉を開けて、今年1年無事に学校運営を行うことができたのも、いつも励ましてくださった保護者の皆様と温かく見守ってくださった地域の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。